

目標達成計画

作成日: 令和 元年 8月 21日

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	研修記録や活用した資料の整備が不十分。今後は研修資料の備えと共に全職員の共通理解を図っていく。	研修記録、研修資料などの整備を行うと共に全職員の共通理解を図っていく。	<ul style="list-style-type: none"> ・身体拘束委員会を開催していく。 ・研修資料を作成し、資料を基に研修を行っていく。 ・研修を行い、全職員の理解を図る。 	6ヶ月
2	4	報告や情報交換のみにとどまらず、メンバーからだされた意見をどのように対処したか、またどのような成果が得られたかについての報告も行い、今後は利用者の参加も得て更なるサービス向上に生かしていくことが望まれる。	情報交換を活用し、施設の運営に反映していく。	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議で出された意見等は全体会議等での話し合いの場を設ける。 ・運営推進会議には利用者の方にも出席して頂く。 	3ヶ月
3	35	地域の防災訓練への参加協力と共に、事業所での災害訓練においても消防署立ち合いのもと、近隣住民の参加を得た災害時訓練の構築に期待できる。	地域と共に防災訓練や災害訓練が行える。	<ul style="list-style-type: none"> ・消防署に立ち合い訓練の依頼を行う。 ・近隣住民に訓練への参加を回覧板を通して、呼びかける。 	6ヶ月
4	33	いつ起こり得るか分からない重度化や終末期の対応について、職員間で不安のない看取りに向けた研修実施やマニュアルを作成し、共有、理解の取り組みに期待したい。	不安のない看取りができるように研修やマニュアルを作成していく。	<ul style="list-style-type: none"> ・重度化や終末期の対応をマニュアル化していく。 ・マニュアルを基に職員が不安なく対応できるように研修を行っていく。 	6ヶ月
5					ヶ月